

2025 年 6 月 26 日
株式会社ロック・フィールド

オンサイト PPA による太陽光発電の運転を開始 創エネ割合を増やし、環境負荷の軽減と持続可能な社会の実現に貢献

株式会社ロック・フィールド（代表取締役社長：古塚孝志、本社：兵庫県神戸市）は、中部電力ミライズ株式会社（代表取締役：神谷 泰範、本店所在地：愛知県名古屋市）とのオンサイト PPA（※）契約を締結し、2025 年 6 月 9 日（月）に「株式会社ロック・フィールド静岡ファクトリー発電所」（以下、「本発電所」）にて、当社初となるオンサイト PPA による太陽光発電の運転を開始しましたのでお知らせいたします。



当社は中期経営計画（2026 年 4 月期～2028 年 4 月期）において、脱炭素・循環型社会への貢献に向けて、2030 年度の削減目標を「▲46%（2018 年度比）」とし、環境マネジメントシステムの運用を通じて、省エネ施策を強化し、環境負荷低減に取り組んでいます。

本発電所は、自社保有の太陽光発電と風力発電（ともに 2020 年設置）に加え、このたびのオンサイト PPA による太陽光発電を合わせて約 1,200kW を出力し、発電した電力を事業所内で消費しています。最大時には静岡ファクトリーの総使用電力の 12～15%を作り出しています。創エネの割合を増やし、環境負荷の軽減と持続可能な社会の実現に貢献しています。

静岡ファクトリーは、1991 年に第 1 棟を竣工、2000 年の第 2 棟竣工から環境に配慮し、惣菜の製造に使用した水を風力発電エネルギーで浄化し、ピオトープに循環させる取り組みを行ってきました。2020 年の第 4 棟竣工時には、持続可能な社会の実現を目指して、太陽光発電設備（第 3 棟屋根上）の新設と風力発電設備のリニューアルを行いました。そして 2023 年に水力発電由来の CO₂ フリー電力「静岡 Green でんき」を採用することにより、同事業所における電力の使用にかかる CO₂ 排出量を実質ゼロにしています。

オンサイト PPA 概要

事業所名	株式会社ロック・フィールド
所在地	静岡県磐田市下野部 2280
運転開始日	2025 年 6 月 9 日
設置場所	静岡ファクトリー第 2 棟および第 4 棟の屋根上
PPA 事業者	中部電力ミライズ株式会社
年間発電量（想定）	約 70 万 kWh
太陽光パネル枚数	1,216 枚（第 2 棟：396 枚、第 4 棟：820 枚）
契約期間	20 年

※ オンサイト PPA

電力需要家と PPA 事業者（発電事業者）が締結する「電力売買契約（PPA：Power Purchase Agreement）」の一つ。PPA 事業者が需要家の土地や施設に太陽光などの再生可能エネルギー発電設備を設置し、電力を供給する。設備は第三者（事業者または別の出資者）が所有するため、需要家は初期費用をかけずに資産を保有することなく再エネ利用が実現できることから「第三者所有モデル」ともいわれる

株式会社ロック・フィールドについて

1972 年創業。惣菜を通して「豊かなライフスタイルの創造」に貢献することを企業理念に掲げ、全国の百貨店や駅ビルに「RF1」など 6 つのショップブランドを 302 店舗（2025 年 5 月末現在）、冷凍食品ブランド「RFFF（ルフフフ）」を展開。「健康、安心・安全、美味しさ、鮮度、サービス、環境」を価値観とし、時代や社会の潜在的なニーズに応えるとともに、次代を見据えた価値のある「惣菜」を生み出しています。

コーポレートサイト <https://www.rockfield.co.jp>



ROCK FIELD